

8月の天候

2007年（平成19年）8月の特徴：

○気温は、全国的に高く、東日本、西日本では顕著な高温

全国的に気温は高く、東日本、西日本では、ほぼ期間を通じて太平洋高気圧に覆われ、晴れて暑い日が続き、高温が顕著だった。特に中旬には厳しい暑さが続き、各地で日最高気温が観測史上1位の値を更新、16日には熊谷（埼玉県）、多治見（岐阜県）で40.9℃と、これまでの国内最高気温の記録を更新した。月平均気温は、萩（山口県）と阿久根（鹿児島県）でこれまでの最高値を更新した。

○降水量は、北・東・西日本太平洋側で少なく、東・西日本日本海側、南西諸島では多かった

月初めの台風第5号や下旬の前線の影響の小さかった北日本から西日本にかけての太平洋側の各地で降水量は少なく、特に東日本太平洋側の沿岸部で顕著だった。館山（千葉県）では月降水量の少ない記録を更新した。下旬に前線の影響を受けた東・西日本日本海側、台風や熱帯低気圧、暖かく湿った空気の流入の影響を受けた南西諸島で多かった。

○日照時間は、北日本太平洋側、東・西日本で多く、南西諸島では少なかった

台風や熱帯低気圧の影響などで曇りや雨の日の多かった南西諸島では少なかった。一方、北日本太平洋側から東・西日本では太平洋高気圧に覆われて日照時間が多かった。

1 概況

2日に台風第5号が宮崎県日向市付近に上陸し、その後日本海に抜け、さらに青森県津軽半島に再上陸した。台風の影響で九州地方では風や大雨による災害が発生した。台風第5号が温帯低気圧となって東海上へ去ったあとは、南西諸島を除き、太平洋高気圧に覆われ、晴れて気温の高い日が続いた。特に、中旬には高気圧の勢力が強まり、暑さが厳しく、16日には熊谷（埼玉県）、多治見（岐阜県）で40.9℃と、これまでの国内最高気温の記録を更新したほか、各地で日最高気温が観測史上1位の値を更新した。一方、太平洋高気圧の南の縁となった南西諸島では、台風第6、7、8号の接近や熱帯低気圧の影響、暖湿気の流入の影響でほぼ月を通して曇りや雨の日が多く、日照時間はかなり少なかった。また、11日には那覇で427.5mmと8月の日降水量の記録を更新するなど大雨が多く、降水量は多かった。下旬前半も東日本、西日本では、晴れて暑い日が続いたが、27から30日にかけて前線がゆっくりと南下、各地で大雨なったほか、著しい高温もおさまった。また、南西諸島でも高気圧に覆われ晴れる日が戻った。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

月平均気温は、全国的に高く、東日本と西日本ではかなり高かった。北日本から西日本にかけては平年を1~2℃上回ったところが多く、萩（山口県）、阿久根（鹿児島県）で8月の月平均気温の最高値を更新した。

日最高気温の記録更新の状況などについては、9月3日発表の報道発表資料「夏の天候」の3ページ、および同資料巻末のデータ一覧を参照されたい。

(2) 降水量

月降水量は、北日本から西日本にかけての太平洋側で少なく、特に、東日本太平洋側ではかなり少なかった。館山(千葉県)では8月の月降水量の最小値を更新した。

一方、東日本から西日本にかけての日本海側では多く、南西諸島ではかなり多かった。豊岡(兵庫県)では8月の月降水量の最大値を更新した。北日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

月間日照時間は、北日本太平洋側、東日本、および西日本で多かった。根室(北海道)では8月の月間日照時間の最大値を更新した。一方、北日本日本海側では平年並、南西諸島では少なかった。

地域平均平年差(比)と階級(2007年8月)

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	1.2(+)	73(-) 日 86(0) 太 61(-)	112(+) 日 99(0) 太 122(+)	北海道	1.3(+)	66(-) 日 83(0) 才 61(-) 太 46(-)	115(+) 日 99(0) 才 118(+) 太 135(+)
				東北	1.1(+)	82(0) 日 92(0) 太 75(0)	107(0) 日 97(0) 太 114(+)
東日本	1.4(+)*	54(-) 日 121(+) 太 37(-)*	122(+) 日 116(+) 太 124(+)	関東甲信	1.6(+)*	35(-)*	128(+)
				北陸	1.2(+)	121(+)	116(+)
				東海	1.3(+)*	39(-)*	119(+)
西日本	1.3(+)*	92(0) 日 116(+) 太 73(-)	115(+) 日 115(+) 太 115(+)	近畿	1.2(+)*	94(0) 日 156(+) 太 71(0)	118(+) 日 118(+) 太 118(+)
				中国	1.4(+)	113(0) 陰 162(+) 陽 54(-)	118(+) 陰 122(+) 陽 112(+)
				四国	1.2(+)	45(-)	116(+)
				九州北部	1.5(+)*	93(0)	113(+)
				九州南部	0.9(+)*	113(0)	110(+)
				本	1.0(+)*	112(+)	113(+)
				奄	0.5(+)	116(0)	98(0)
南西諸島	0.4(+)	146(+)*	84(-)	沖縄	0.4(+)	158(+)	78(-)*

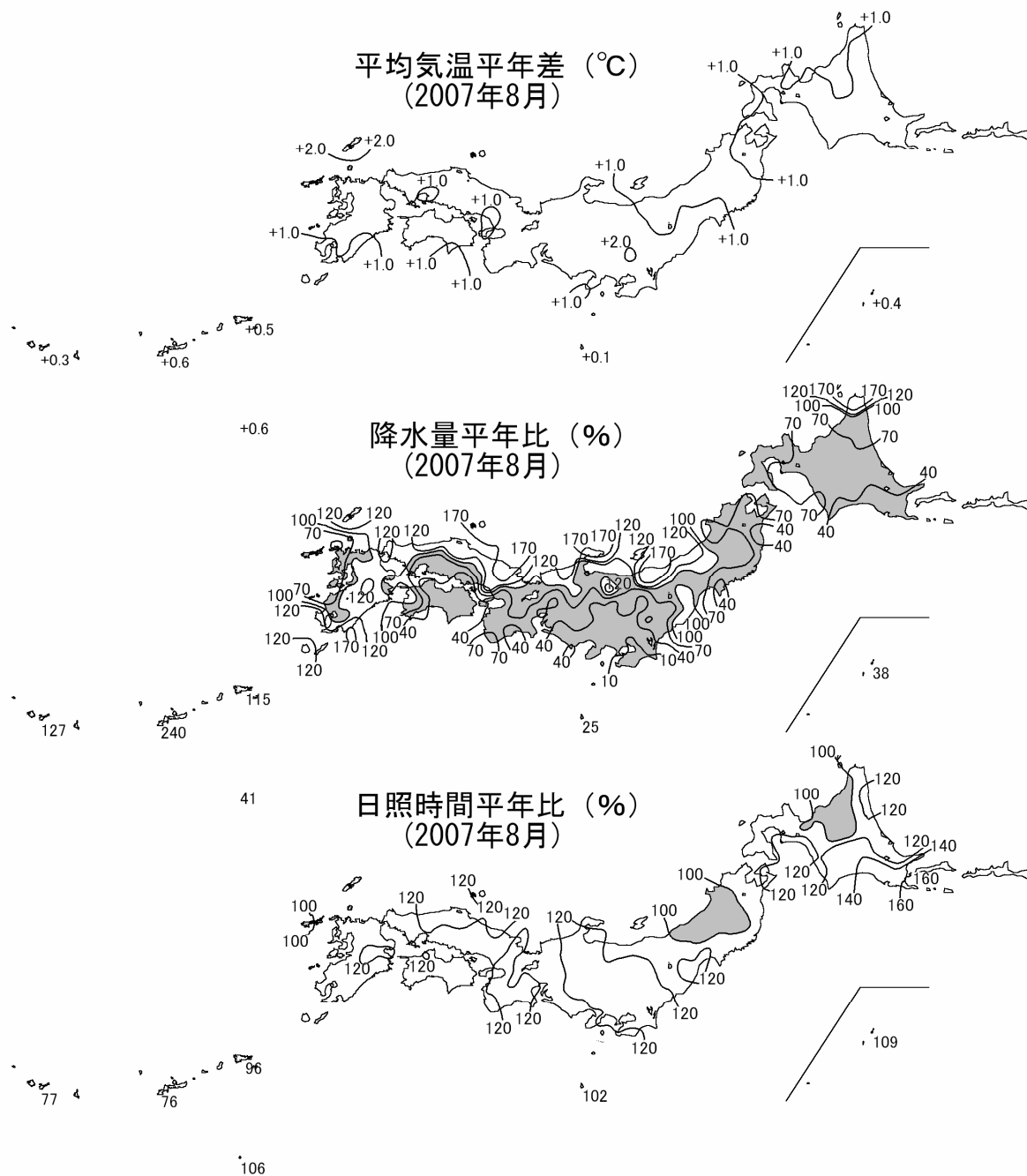
階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い)
(*)はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台・測候所等での観測値で、観測所数は153地点である。

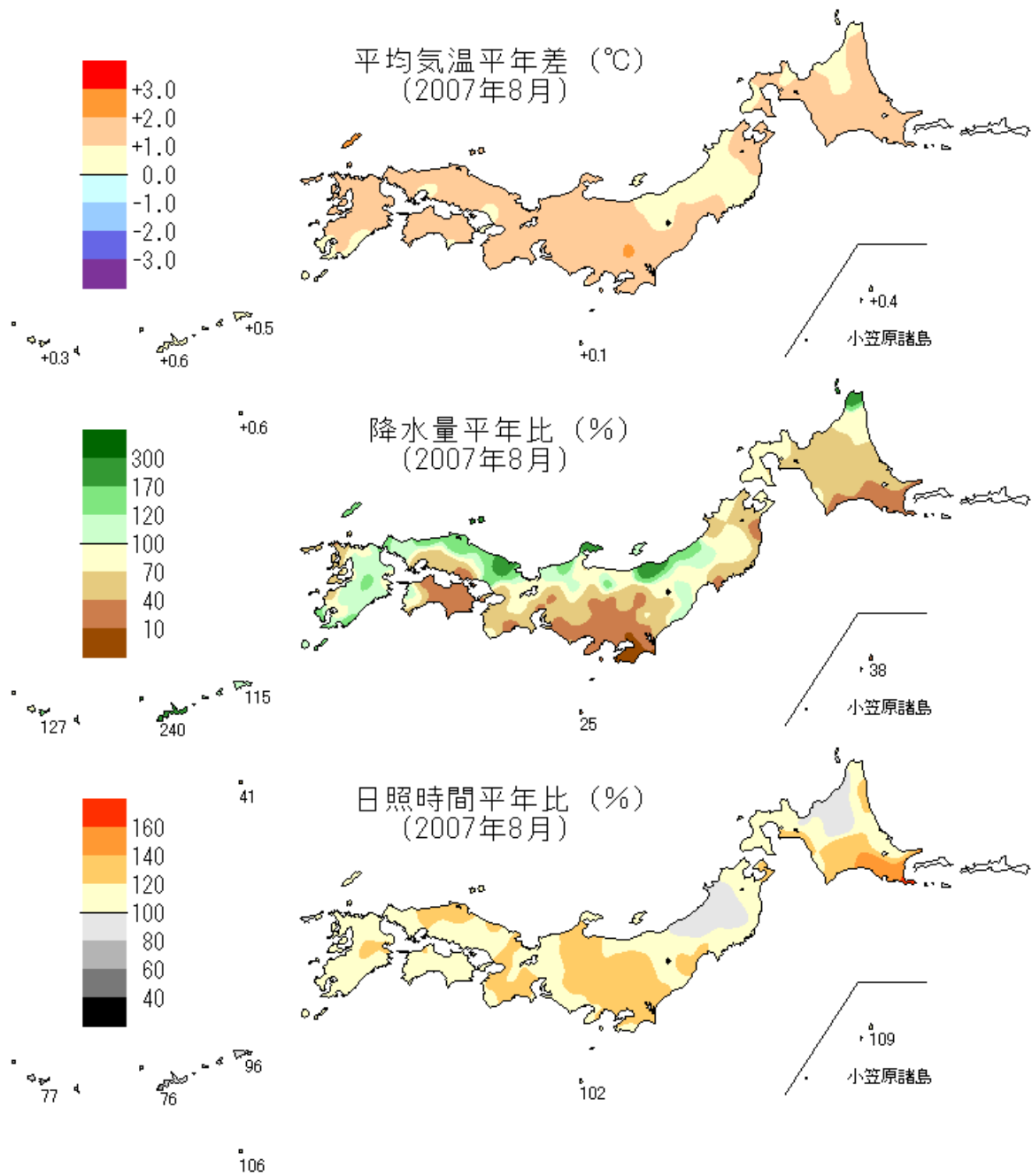
・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1971~2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1971~2000年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2007年8月）（等値線図）



注）陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2007年8月）



3 旬別の天候経過

上 旬：北日本では低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。台風第5号が、2日、宮崎県日向市付近に上陸したことから、九州地方や四国地方でも曇りや雨の日が多く、また、風や大雨による災害が発生した。台風第5号は日本海に入り、その後青森県津軽半島に再上陸した。台風が温帯低気圧となって東海上へ去ったあとは高気圧に覆われ、晴れて気温が上がり、また、上空に寒気が入ったことから、日本海側を中心に広い範囲で大雨となった。

旬平均気温は、全国的に高かった。

旬降水量は、北日本太平洋側、西日本日本海側で多く、東日本太平洋側で少なく、北日本太平洋側、東日本日本海側、西日本太平洋側、南西諸島では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本で少なく、東日本太平洋側で多く、東日本日本海側、西日本、南西諸島では平年並だった。

中 旬：北日本から西日本にかけ、太平洋高気圧に覆われ、連日、晴れて暑い日が続いた。16日には熊谷（埼玉県）、多治見（岐阜県）で40.9℃と日本の観測史上最も高い気温を記録したほか、東日本、西日本では旬平均気温も1951年以降最も高くなるなど、記録的に晴れて暑い中旬となった。一方、南西諸島では、台風第8号や熱帯低気圧の接近、熱帯低気圧に吹き込む暖湿気の影響で曇りや雨の日が多く、11日には那覇で427.5mmと8月の日降水量の記録を更新するなど大雨となった。

旬平均気温は、北日本、東日本、西日本で高く、特に東日本、西日本では平年差+2℃程度とかなり高かった。南背諸島では平年並だった。

旬降水量は、北日本、東日本、西日本で少なく、特に東日本太平洋側、西日本日本海側で顕著だった。南西諸島ではかなり多かった。

旬間日照時間は、北日本、東日本、西日本で多く、特に東日本、西日本で顕著。南背諸島はかなり少なかった。

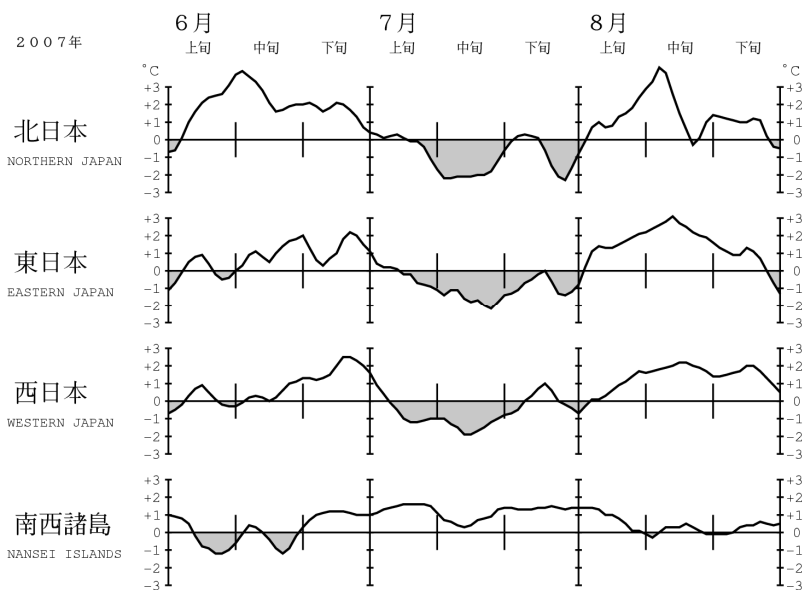
下 旬：旬はじめは、中旬に引き続き晴れて暑かったが、22から23日にかけて前線が通過し、日本海側を中心に大雨となった。また、27から30日にかけて前線がゆっくりと南下、各地で大雨となり、顕著な高温もおさまった。南西諸島では、旬半ばまでは熱帯低気圧など影響を受け、曇りの日が多かったが、その後は高気圧に覆われ晴れの日が多くなった。

平均気温は北日本、西日本、南西諸島で高く、東日本では平年並だった。

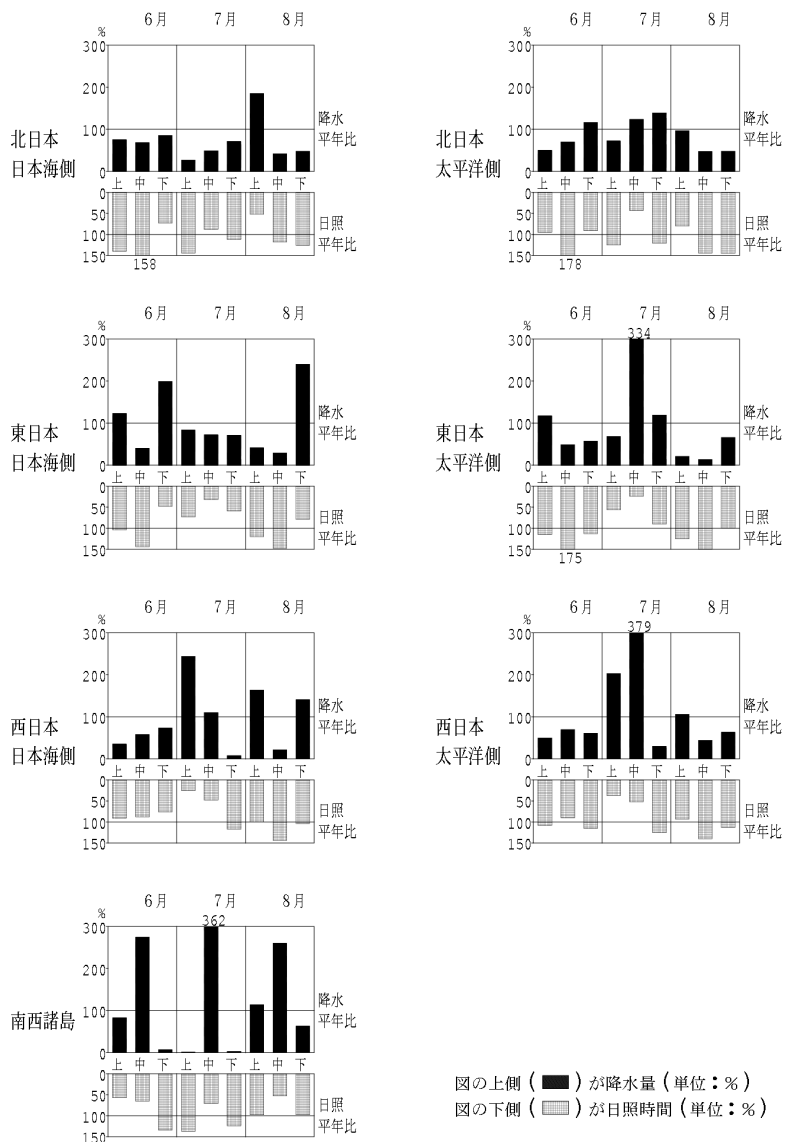
降水量は東日本日本海側、西日本日本海側で多く、北日本、南西諸島では少なく、東日本太平洋側、西日本太平洋側では平年並だった。

日照時間は北日本、西日本太平洋側で多く、東日本日本海側で少なかった。東日本太平洋側、西日本日本海側、南西諸島では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

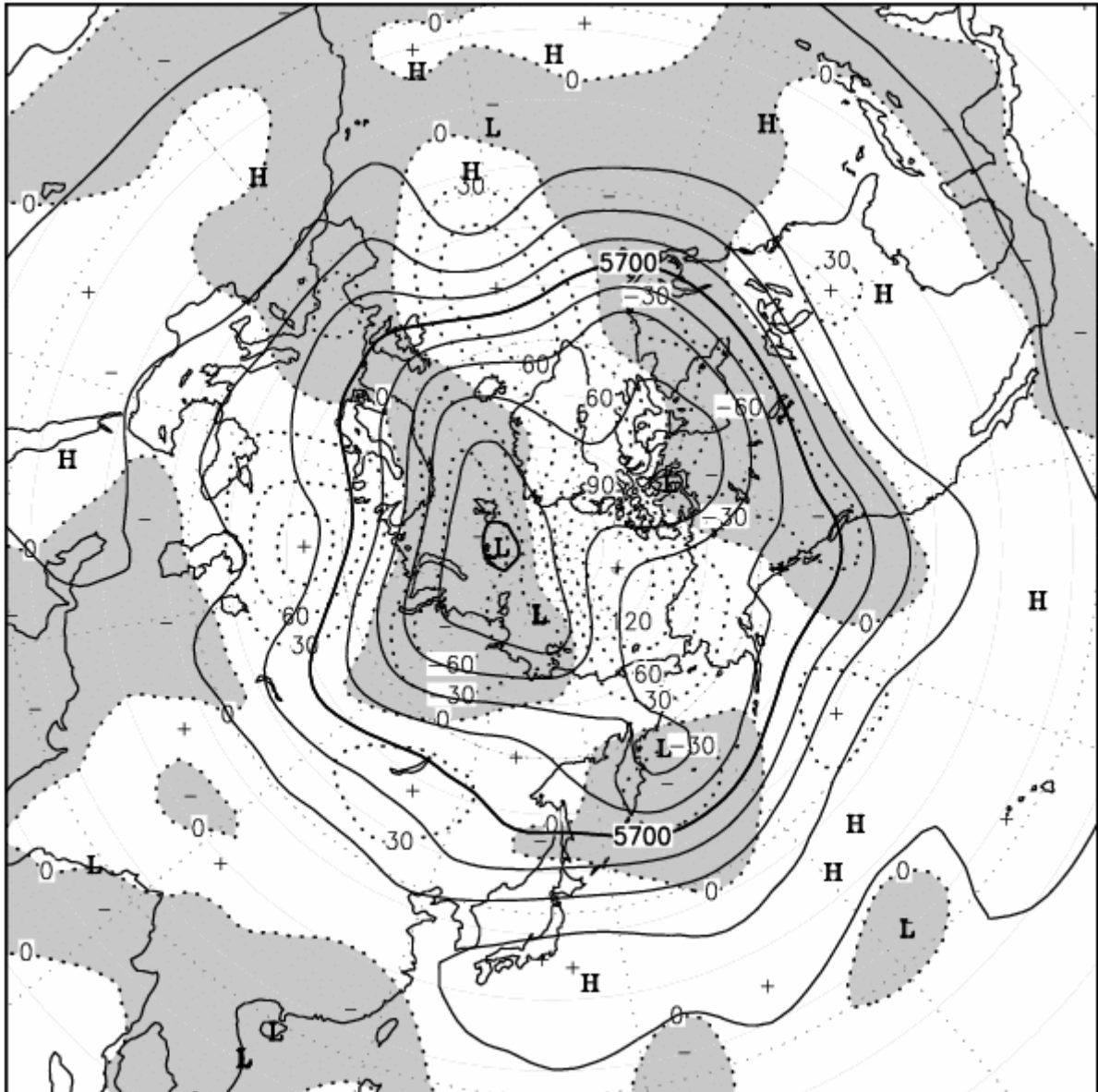


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：対流活動が活発だった南シナ海からインドシナ半島にかけては負偏差で、この対流活動に強められるように亜熱帯高気圧が日本列島を覆い、正偏差となった。このため、日本列島では晴れて暑い日が続いた。40°N以北では、正偏差と負偏差が交互に並び、偏西風の蛇行が明瞭に見られた。東シベリアから沿海州にかけて正偏差となっているが、オホーツク海高気圧の出現はなく、日本付近へ寒気の入ることはなかった。



2007年8月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

東・西日本を中心とする8月の顕著な高温の要因について（速報）

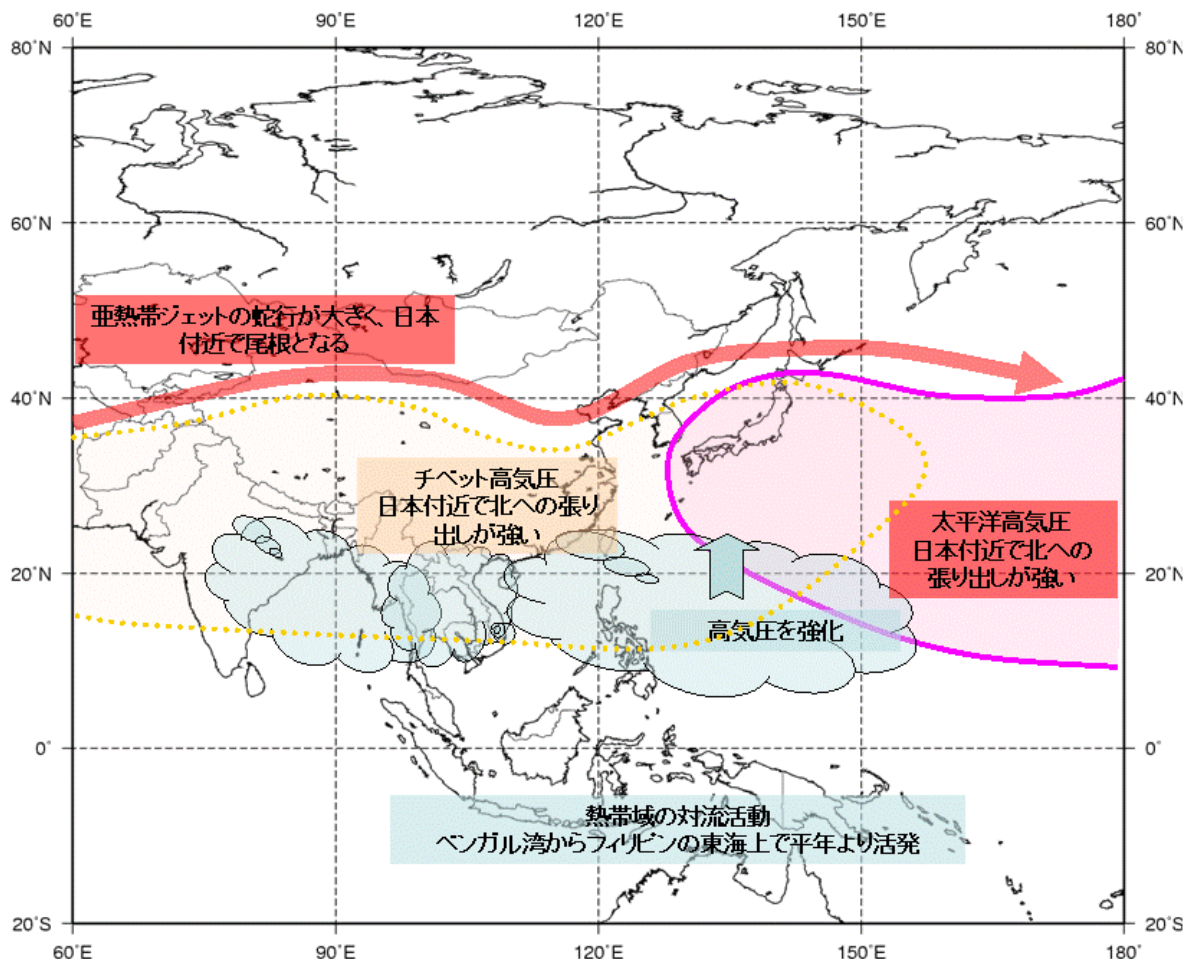
8月は、日本付近は勢力の強い太平洋高気圧に覆われたため、東・西日本を中心に、晴れて暑い日が続いた。特に中旬には、16日に熊谷と多治見で日本の最高気温を更新する40.9℃を記録するなど記録的な高温となった。高気圧の中心に近い東日本、西日本では、8月の月平均気温が1946年以降で、いずれも第3位の高温記録となった。

日本付近で太平洋高気圧の勢力が強かった主な理由は以下の二つである。

- ① フィリピンの東方海上から南シナ海北部にかけて対流活動が非常に活発となり、それに伴う周辺への下降流などにより日本付近で高気圧が強まった。
- ② 上空のチベット高気圧の北縁を流れる偏西風（亜熱帯ジェット気流）が、日本付近で北に大きく蛇行し、対流圏上層も高気圧となることで、上層から下層にわたる強い高気圧となった。

①の対流活動の活発化には、熱帯域の対流活動が数十日の周期で強弱を繰り返す現象（熱帯の季節内変動と呼ばれている）が8月上旬から中旬にかけて活発期となったことが関係していた。また、この夏はラニーニャ現象が発生しており、フィリピン付近を含む西部熱帯太平洋で対流活動が活発になった背景として、西部太平洋で海面水温が平年より高かったことが関連している可能性がある。

2007年8月の大気の流れ



5 全国気候表 2007年8月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	23.5	(+1.5)	+	65.5	(48)	-	9	165.7	(96)	-
稚内	20.4	(+0.9)	○	214.5	(198)	+*	8	156.2	(100)	○
北見枝幸	21.0	(+2.0)	+*	96.0	(71)	-	9	166.1	(121)	+
旭川	22.0	(+0.9)	○	93.5	(68)	-	11	148.3	(89)	-
留萌	21.6	(+0.8)	○	78.5	(58)	-	8	170.5	(94)	○
羽幌	21.6	(+0.9)	+	105.5	(76)	○	10	151.9	(85)	-
岩見沢	22.5	(+1.3)	+	99.5	(65)	○	7	173.1	(101)	○
倶知安	21.4	(+0.9)	+	138.5	(96)	○	11	152.5	(100)	○
小樽	22.5	(+0.9)	+	65.0	(54)	-	5	190.6	(109)	+
寿都	22.4	(+1.4)	+	101.5	(76)	○	10	185.6	(111)	○
網走	21.3	(+1.9)	+	45.0	(46)	-	8	188.2	(110)	○
紋別	20.9	(+1.7)	+	58.5	(49)	-	8	187.4	(120)	+
雄武	20.5	(+1.8)	+	97.0	(78)	○	5	179.7	(120)	+
釧路	19.1	(+1.3)	+	35.0	(28)	-*	4	197.4	(152)	+*
根室	19.0	(+1.7)	+	31.5	(27)	-*	4	206.5	(160)	+*
帯広	22.0	(+2.0)	+*	61.5	(44)	-	7	186.1	(140)	+
広尾	19.9	(+1.6)	+	61.0	(26)	-*	9	165.3	(134)	+
室蘭	22.0	(+1.5)	+	102.5	(50)	-	10	193.0	(129)	+
苫小牧	21.4	(+1.1)	+	104.0	(49)	-	10	168.0	(134)	+*
浦河	20.9	(+1.1)	+	117.5	(73)	○	10	177.3	(118)	+
函館	23.1	(+1.4)	+	118.0	(73)	○	9	171.9	(109)	○
江差	23.2	(+0.8)	+	136.0	(90)	○	9	182.1	(107)	+
青森	24.6	(+1.6)	+	63.0	(49)	-	7	195.9	(103)	○
深浦	23.9	(+0.8)	+	139.5	(89)	○	6	194.8	(105)	○
むつ	23.1	(+1.4)	+	140.0	(100)	○	7	193.6	(127)	+
八戸	24.1	(+1.8)	+	45.5	(33)	-	12	202.7	(117)	+
秋田	25.1	(+0.6)	○	121.5	(67)	-	15	162.9	(81)	-
盛岡	23.8	(+0.6)	○	172.0	(97)	○	15	154.0	(97)	○
大船渡	23.8	(+0.8)	+	124.0	(62)	○	9	167.3	(104)	○
宮古	22.7	(+0.5)	+	123.5	(68)	○	9	165.9	(100)	○
仙台	25.6	(+1.5)	+	135.0	(77)	○	10	197.4	(127)	+
石巻	24.7	(+1.2)	+	42.0	(33)	-	8	195.4	(110)	+
山形	25.6	(+1.0)	+	130.0	(87)	○	9	188.2	(102)	○
新庄	24.5	(+0.6)	○	202.5	(116)	+	15	162.5	(92)	-
酒田	25.9	(+1.0)	+	239.5	(136)	+	15	178.0	(84)	-
福島	26.6	(+1.4)	+	161.0	(112)	○	12	197.7	(124)	+
若松	25.3	(+0.5)	+	128.0	(98)	○	12	220.1	(110)	○
白河	24.4	(+1.1)	+	117.5	(51)	-	14	179.2	(116)	+
小名浜	25.5	(+1.6)	+	162.0	(114)	○	9	230.1	(119)	+
水戸	27.0	(+2.0)	+*	68.0	(51)	-	5	228.4	(130)	+
館野(つくば)	27.1	(+1.9)	+*	21.0	(17)	-*	4	232.9	(134)	+
宇都宮	27.2	(+1.9)	+*	151.5	(75)	-	11	190.5	(128)	+
日光	19.6	(+1.1)	+	131.0	(33)	-*	9	174.2	(132)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
前橋	28.0	(+1.9)	+*	100.5	(54)	—	8	218.5	(134)	+		
熊谷	28.6	(+2.2)	+*	36.5	(19)	—*	6	231.3	(138)	+		
秩父	26.6	(+1.6)	+	57.0	(25)	—*	9	208.9	(140)	+		
東京	29.0	(+1.9)	+*	9.5	(6)	—*	3	227.9	(128)	+		
大島	26.7	(+1.4)	+*	37.0	(17)	—	5	211.9	(115)	+		
三宅島	27.3	(+1.2)	+*	22.0	(11)	—*	3	277.5	(127)	+		
八丈島	26.6	(+0.1)	○	49.0	(25)	—	8	201.4	(102)	○		
父島	28.0	(+0.4)	+	42.5	(38)	—	7	237.1	(109)	○		
千葉	28.3	(+1.9)	+*	8.0	(7)	—*	5	240.9	(128)	+		
銚子	26.7	(+1.8)	+*	9.5	(9)	—	2	283.6	(130)	+		
館山	27.5	(+1.4)	+*	3.5	(3)	—*	1	199.3]	()			
勝浦	26.7)	(+1.4)	+*	0.0)	(0)	—*	0)	251.2)	(114)	+	(統計日数:18)	
横浜	28.0	(+1.6)	+*	26.0	(18)	—*	5	253.1)	(124)	+		
長野	26.0	(+1.1)	+	129.5	(136)	+	8	231.3)	(118)	+		
松本	25.8	(+1.5)	+*	53.5	(56)	—	5	252.5)	(126)	+		
諏訪	24.7	(+1.2)	+*	35.0	(27)	—*	6	241.2	(124)	+		
軽井沢	21.7	(+1.4)	+	50.0	(31)	—*	5	219.3	(138)	+*		
飯田	25.8	(+1.2)	+*	102.0	(69)	—	9	237.5	(124)	+*		
甲府	27.7	(+1.5)	+*	61.5	(42)	—	7	236.8	(125)	+		
河口湖	23.3	(+1.5)	+*	40.0	(17)	—*	7	216.1)	(134)	+*		
静岡	28.0	(+1.2)	+*	58.0	(24)	—*	8	224.3)	(117)	+		
浜松	28.0	(+1.3)	+*	28.5	(17)	—*	3	251.9	(117)	+		
御前崎	27.2	(+1.0)	+	82.5	(45)	—	5	262.1	(114)	+		
三島	27.9	(+1.4)	+*	34.5	(16)	—*	5	207.7	(110)	+		
石廊崎	26.7	(+0.9)	+	16.5	(10)	—*	2	250.9	(110)	+		
網代	27.5	(+1.5)	+*	23.5	(11)	—*	6	252.0	(130)	+		
名古屋	29.1	(+1.8)	+*	60.0	(43)	—	6	233.1	(119)	+		
伊良湖	27.9	(+1.2)	+	73.0	(44)	—	3	274.2	(117)	+		
岐阜	29.2	(+1.7)	+*	63.0	(37)	—	6	229.6	(115)	+		
高山	24.9	(+1.2)	+*	176.0	(104)	○	11	224.3	(127)	+		
津	28.6	(+1.5)	+	100.5	(65)	○	7	246.0	(121)	+		
上野	27.3	(+1.5)	+*	97.0	(75)	○	8	232.4	(127)	+		
尾鷲	27.2	(+1.1)	+	152.0	(31)	—	10	214.0	(126)	+		
四日市	27.4	(+1.2)	+	38.5	(27)	—	7	224.1	(120)	+		
新湊	27.0	(+0.8)	+	286.5	(201)	+*	9	220.6	(103)	○		
相川	26.2	(+0.5)	○	147.5	(111)	+	9	214.8	(100)	○		
高田	27.2)	(+1.2)	+	133.5)	(77)	○	9	222.6	(117)	+		
富山	28.1	(+2.0)	+*	122.5	(68)	—	7	246.9	(126)	+		
伏木	27.6	(+1.3)	+	124.0	(71)	—	8	247.8)	(124)	+		

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
金 沢 輪 島	28.1	(+1.5)	+	230.0	(140)	+	9	259.1	(121)	+
	26.6	(+1.4)	+	357.5	(209)	+*	10	236.1	(115)	+
福 井 敦 賀	28.1	(+1.3)	+	157.0	(116)	○	7	238.3	(118)	+
	28.3	(+1.2)	+	128.0	(95)	○	9	238.3	(118)	+
彦 根	27.9	(+1.2)	+	101.5	(83)	○	9	233.6	(112)	+
京 都 舞 鶴	29.1	(+1.3)	+	119.0	(83)	○	6	207.2	(117)	+
	27.9	(+1.4)	+	172.5	(120)	+	9	233.4	(121)	+
大 阪	29.9	(+1.5)	+*	62.0	(63)	○	5	263.3	(125)	+*
神 戸 豊 岡	29.0	(+1.0)	+	45.0	(45)	○	4	267.7	(129)	+*
	27.7	(+1.4)	+	329.0	(265)	+*	11	223.6	(120)	+
姫 路 洲 本	27.9	(+0.8)	+	139.0	(139)	+	9	214.8	(106)	○
	27.2	(+0.9)	+	40.5	(37)	-	3	257.9	(114)	+
奈 良	27.8	(+1.2)	+*	94.0	(81)	○	7	234.0	(114)	+
和 歌 山 潮 岬	28.9	(+1.1)	+	41.0	(42)	-	3	281.6	(121)	+
	27.5	(+1.0)	+*	178.0	(74)	○	9	263.8	(118)	+
岡 山 津 山	29.2	(+1.3)	+	25.0	(28)	-	5	213.1	(107)	○
	26.8	(+1.2)	+	126.0	(104)	○	8	186.2	(102)	○
広 島 呉 福 山	28.8	(+0.9)	+	53.0	(42)	○	8	244.1	(121)	+
	28.2	(+1.0)	+	62.0	(52)	○	4	243.6	(116)	+
	28.4	(+1.2)	+	45.5	(46)	○	7	253.4	(114)	+
松 江 西 郷 浜 田	28.3	(+2.0)	+*	205.0	(142)	+	9	253.1	(125)	+
	27.0	(+1.4)	+	358.5	(257)	+*	9	251.0	(119)	+
	27.8	(+1.6)	+*	202.0	(139)	+	8	260.0	(123)	+
鳥 取 米 子 境	28.1	(+1.5)	+	206.5	(163)	+	10	250.6	(123)	+
	28.5	(+2.1)	+*	173.0	(114)	+	12	251.0	(121)	+
	28.3	(+1.7)	+*	230.5	(158)	+	8	256.0	(122)	+
徳 島	28.6	(+1.2)	+	44.5	(26)	-*	6	264.0	(120)	+
高 松 多 度 津	29.3	(+1.9)	+*	18.0	(20)	-*	4	250.8	(111)	+
	28.8	(+1.1)	+	14.5	(17)	-*	4	264.1	(114)	+
松 山 宇 和 島	28.7	(+1.4)	+*	32.5	(32)	-	5	256.4	(120)	+*
	28.3	(+1.2)	+*	223.0	(120)	+	4	247.8	(112)	+
高 知 宿 毛 清 水 室 戸 岬	28.4	(+1.2)	+*	111.0	(35)	-*	11	237.4	(120)	+*
	27.9	(+1.2)	+*	207.0	(80)	○	8	247.1	(117)	+
	28.2	(+1.0)	+*	81.5	(33)	-	8	266.0	(114)	+
	26.7	(+0.9)	+	84.0	(39)	-	7	266.7	(117)	+
山 口 下 関 萩	28.1	(+1.4)	+*	201.5	(112)	○	9	195.4	(99)	○
	28.4	(+1.3)	+	205.5	(131)	+	9	231.1	(111)	○
	28.2	(+1.9)	+*	200.0	(117)	+	9	239.0	(119)	+

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			日照時間(平年比) 階級				
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)			
福岡	岡塚	29.4	(+1.8)	+	178.5	(95)	○	9	221.5	(111)	○
	飯塚	28.3	(+1.5)	+	180.5	(97)	○	11	200.1	(104)	○
大分	分田	28.5	(+1.7)	+	181.0	(98)	○	6	240.6	(121)	+
	日田	28.1	(+1.4)	+	204.5	(111)	+	11	222.2	(119)	+
長崎	崎原	28.8	(+1.2)	+	100.5	(48)	-	9	236.0	(111)	+
	戸保	27.9	(+2.1)	+	371.0	(126)	+	14	198.0	(114)	+
佐賀	世保	27.6	(+1.6)	+	87.5	(37)	-	8	229.2	(114)	○
	江	28.9	(+1.5)	+	103.0	(47)	-	8)	214.0]	()	
熊本	江	28.1	(+1.4)	+	139.0	(60)	-	10	202.0	(100)	○
	阿蘇	28.9	(+1.5)	+	213.5	(105)	○	10	222.6	(117)	+
熊本	山	29.4	(+1.7)	+	175.5	(96)	○	7	239.8	(116)	+
	阿蘇	21.2	(+1.0)	+	452.0	(131)	+	12	171.7	(125)	+
人吉	吉	27.3	(+1.3)	+	252.0	(122)	+	8	208.5	(109)	+
	牛深	28.7	(+1.0)	+	92.0	(45)	-	8	255.8	(110)	+
宮崎	崎	27.8	(+0.8)	+	312.5	(116)	+	11	243.6	(117)	+
	延岡	27.4	(+1.0)	+	272.0	(102)	○	11	220.0	(108)	○
都城	城	27.4	(+1.1)	+	279.5	(82)	○	11	202.5	(105)	○
	油津	28.1	(+0.9)	+	429.0	(183)	+	14	226.8	(112)	+
鹿児島	島	29.1	(+0.9)	+	216.5	(96)	○	11	241.9	(117)	+
	阿久根	28.2	(+1.4)	+	83.5	(40)	-	8	259.6	(115)	+
枕崎	崎	28.2	(+0.9)	+	255.0	(146)	+	10	268.5	(118)	+
	屋久島	27.9	(+1.0)	+	343.5	(116)	+	10	224.5	(112)	+
種子島	島	28.5	(+0.8)	+	255.0	(130)	+	8	253.5	(110)	+
	名瀬	28.6	(+0.5)	+	319.5	(115)	○	19	173.0	(96)	○
沖永良部	部	28.7	(+0.5)	+	218.5	(117)	+	12	246.3	(99)	○
	那覇	28.8	(+0.6)	+	594.0	(240)	+	15	169.1	(76)	-*
名護	護	28.5	(+0.2)	○	487.0	(175)	+	18	192.3	(91)	-
	久米島	28.6	(+0.4)	+	478.0	(235)	+	15	192.5	(82)	-
宮古島	島	28.5	(+0.4)	+	283.5	(112)	+	11	180.5	(81)	-
	石垣島	29.2	(+0.3)	○	315.0	(127)	+	15	181.0	(77)	-*
西表島	島	28.3	(+0.4)	+	251.0	(96)	○	15	172.4	(85)	-
	与那国島	28.5	(+0.3)	+	166.5	(77)	○	16	172.4	(75)	-*
南大東島	島	28.5	(+0.6)	+	81.5	(41)	-	12	249.9	(106)	+

(注) 1. 平年値は1971～2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1971～2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1971～2000年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない) と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準完全値)は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2007年8月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	水戸	27.0 =	+2.0	27.0 (1999)	1897	25.0
	萩	28.2	+1.9	28.1 (1995)	1948	26.3
	熊本	29.4 =	+1.7	29.4 (1994)	1891	27.7
	阿久根	28.2	+1.4	28.1 (1990)	1939	26.8
	人吉	27.3 =	+1.3	27.3 (1994)	1943	26.0
2	宇都宮	27.2 =	+1.9	27.3 (1994)	1891	25.3
	松本	25.8 =	+1.5	26.9 (1994)	1898	24.3
	熊谷	28.6	+2.2	28.7 (1995)	1897	26.4
	河口湖	23.3	+1.5	23.9 (1995)	1933	21.8
	館野	27.1 =	+1.9	27.2 (1994)	1921	25.2
	三島	27.9 =	+1.4	28.9 (1995)	1931	26.5
	東京	29.0	+1.9	29.4 (1995)	1876	27.1
	三宅島	27.3	+1.2	27.7 (1995)	1942	26.1
大分	28.5 =	+1.7	28.6 (1995)	1887	26.8	
3	富山	28.1 =	+2.0	29.1 (1994)	1939	26.1
	諏訪	24.7 =	+1.2	25.5 (1995)	1945	23.5
	岐阜	29.2	+1.7	30.3 (1995)	1883	27.5
	名古屋	29.1	+1.8	30.1 (1995)	1891	27.3
	甲府	27.7	+1.5	28.7 (1995)	1895	26.2
	銚子	26.7	+1.8	26.9 (1999)	1887	24.9
	上野	27.3	+1.5	28.0 (1995)	1937	25.8
	浜松	28.0 =	+1.3	28.5 (1995)	1886	26.7
	静岡	28.0	+1.2	28.7 (1995)	1940	26.8
	網代	27.5 =	+1.5	28.2 (1995)	1938	26.0
	横浜	28.0	+1.6	28.5 (1995)	1897	26.4
	館山	27.5 =	+1.4	27.8 (1994)	1968	26.1
	大島	26.7 =	+1.4	26.9 (1995)	1939	25.3
	千葉	28.3	+1.9	28.7 (1995)	1966	26.4
	松江	28.3 =	+2.0	28.9 (1994)	1940	26.3
	境	28.3 =	+1.7	29.1 (1994)	1883	26.6
	米子	28.5	+2.1	29.1 (1994)	1939	26.4
	浜田	27.8 =	+1.6	28.2 (1994)	1893	26.2
	大阪	29.9	+1.5	30.3 (1995)	1883	28.4
	奈良	27.8 =	+1.2	28.6 (1995)	1953	26.6
	平戸	27.6 =	+1.6	27.8 (1994)	1940	26.0
	福岡	29.4	+1.8	29.8 (1994)	1890	27.6
	飯塚	28.3 =	+1.5	28.8 (1994)	1936	26.8
	佐世保	28.9 =	+1.5	29.1 (1994)	1947	27.4
	佐賀	28.9 =	+1.5	29.6 (1994)	1890	27.4
日田	28.1	+1.4	28.6 (1994)	1943	26.7	
都城	27.4 =	+1.1	28.1 (1998)	1943	26.3	
種子島	28.5 =	+0.8	29.7 (1998)	1948	27.7	
福江	28.1 =	+1.4	28.2 (1998)	1962	26.7	
宇和島	28.3 =	+1.2	28.7 (1998)	1923	27.1	
高知	28.4 =	+1.2	28.9 (1998)	1886	27.2	
宿毛	27.9 =	+1.2	28.3 (1998)	1943	26.7	

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	豊岡	329.0	265	302.5 (1982)	1918	124.3
2	久米島	478.0	235	488.0 (1979)	1958	203.4

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	館山	3.5	3	5.0 (1995)	1968	121.4
2	河口湖	40.0	17	35.0 (1985)	1933	241.9
	三島	34.5	16	10.5 (1995)	1931	209.9
	東京	9.5	6	9.0 (1992)	1876	155.1
	石廊崎	16.5	10	0.5 (1995)	1939	168.4
	千葉	8.0	7	2.0 (1984)	1966	116.3
3	網代	23.5	11	1.5 (1995)	1938	208.1
	三宅島	22.0	11	9.0 (1995)	1942	207.4

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	根室	206.5	160	206.2 (1989)	1890	129.0
2	釧路	197.4	152	209.7 (1989)	1910	130.0

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1971～2000年の30年間の値を平均したものである。